

第 239 回東京支部技術フォーラムのご案内

今回は骨関節領域における外傷から腫瘍までを、一般撮影、CT、MRI、読影とマルチモダリティ形式で解説していきます。外傷は walk in で来院されたものから救急搬送されたものまで、また腫瘍は発生から成り立ちや形状までを詳しく紐解いていきます。日勤帯はもちろんのこと、当直業務においても外傷患者をはじめ様々な患者が撮影に来ます。そのような時、依頼医にどのような画像を提供すればよいかの撮影力、そして撮影した画像を読み解く読影力が私たち診療放射線技師に求められます。今回マルチモダリティからの解説をとおして、少しでも翌日からの業務で活用できることを願います。

皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 : 2018 年 11 月 8 日 (木) 18 : 30~20 : 40 (18 : 00 受付開始)

会 場 : 東京女子医科大学病院 外来センター5 階 大会議室

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1

参加費 : 会員 1,000 円 非会員 2,000 円 学生会員 無料 学生非会員 500 円

事前申込 : 不要

プログラム : テーマ「骨関節領域の外傷～腫瘍まで」

1) 18 : 30~19 : 00

骨関節領域の一般撮影ポイント ～外傷時の患者に沿った撮影法～

武蔵村山病院 森 剛

2) 19 : 00~19 : 30

骨関節領域の CT ポイント ～撮影技術から画像まで～

東京慈恵会医科大学附属病院 阿部由希子

休憩 19 : 30~19 : 40

3) 19 : 40~20 : 10

骨関節領域の MRI ポイント ～末梢神経イメージングを中心に～

日本医科大学千葉北総病院 阿部 雅志

4) 20 : 10~20 : 40

骨関節領域の読影ポイント ～正常と異常所見の境界～

東京医科大学病院 吉田 和則

問 合 先 : 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 一般撮影技術研究班

E-mail t.mori.244@gmail.com

担当 一般撮影技術研究班